<u>メールソフトの設定について</u>

メール投稿用ポート(Submission)587番ポートの使用、ユーザー認証が必須となります。 お使いのメールソフトへ下記の設定をお願いいたします。 ※Outlook Express と Outlook 2010 の変更方法をご案内します。

1.Outlook Express の場合

STEP1



Outlook Express を起動し、プルダウ ンメニューの「ツール」から「アカウ ント」を選択します。

STEP2



「メール」のタブを選択し、変更した いアカウントの選択後、「プロパティ」 をクリックします。

サーバー情報 受信メール サーバーの種類	₿(M): POP3
受信メール (POP3)(D:	p1.coralnet.or.jp
送信メール (SMTP)(<u>U</u>):	p1.coralnet.or.jp
受信メール サーバー	
アカウント名(2):	加入受付書「メールアカウント名」
パスワード(色):	******
セキュリティで保護され、 送信メールサーバー —	ビノパスワードを保存する(W) とパスワード認証でログオンする(S)
	2000年3月1日 1000年3月1日 1000年3月11日 1000年3月110月11日 1000年3月11日 1000年3月11日 1000年3月111日 1000年3月111日 1000年3月11日 1000年3月11日 1000年3月11日 1000年3月11日 1000年3月11日 1000年3月110月11日 1000年3月110月11日 1000年3月110月11日 1000年3月110月11日 1000年3月110月110月110月110月110月110月110月110月110月11

「サーバー」のタブを選択し、送信メ ールサーバー「このサーバーは認証が 必要」にチェックを入れます。

STEP3

會p1.coralnet.or.jp のプロパティ	? 🗙
全般 サーバー 接続 セキュリティ 詳細設定	
サーバーのボート番号	
送信メール (SMTP)(Q): 587 既定値を使用	RU)
□このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q)	
受信メール (POP3) (P): 110	
□このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(©)	
サーバーのタイムアウト	
短い つう 長い 1分	
送信	
□ 次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する(2)	
60 🚓 KB	
配信	
□サーバーにメッセージのコピーを置く(1)	
サーバーから削算する(B) 5 意日後	
□ 団川味済みアイテムJを空にしたら、サーバーから削除(M)	
OK 年ャンセル 通	Ħ(A)

「詳細設定」のタブを選択します。 サーバーのポート番号「送信メール (SMTP)」を「25」から「587」に変 更します。

「OK」をクリックします。

2.Outlook 2010 の場合

STEP1



Outlook 2010 を起動します。 [ファイル]→[情報] を選択し 【アカウント情報画面】を表示します。 [アカウント設定] をクリックします。

STEP2



【電子メールアカウント画面】で メールアドレスを選択します。 その後、メニュー下にある"変更 (A)" をクリックします

STEP3

アカウントの変更			×
インターネット電子メール設定 電子メールアカフントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。			- 8
ユーザー情報		アカウント設定のテスト	
名前(Y):	トナミ太郎	この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことを	
電子メール アドレス(E):	tonami@p1.coralnet.or.jp	の割回します。テストを美口すうのには「アカワント的定のテスト」を クリックします(ネットワークに接続されている必要があります)。	
サーバー情報			
アカウントの種類(A):	POP3 👻	7075FBREOFARD	
受信メール サーバー([):	p1.coralnet.or.jp	 [〕[欠へ] ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする(S) 	
送信メール サーバー (SMTP)(<u>O</u>):	p1.coralnet.or.jp		
メール サーバーへのログオン情報	16		
アカウント名山:	tonami		
パスワード(P):	*****		
▼ 1⁄2	ワードを保存する(R)		
□ メールサーバーがセキュリティで に対応している場合には、チェッ	保護されたパスワード認証 (SPA) ウボックスをオンにしてください(Q)	[詳細韻發定(Y)	
		< 戻る(B) 次へ(N) > 「キャンセル	

【アカウントの変更画面】で "詳細設定 (M)"をクリックします。

STEP4

インターネット電子メール設定				
全般 送信サーバー 接続 詳細設定				
図 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(○)				
◎ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)				
 次のアカウントとパスワードでログオンする(L) 				
アカウント名(N):				
パスワード(P):				
✓ パスワードを保存する(R)				
🗌 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) (こ対応(Q)				
◎ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(1)				
OK ++>セル				

【送信サーバー】のタブを選択します。 送信サーバー (SMTP) は認証が必要に チェックを付けます。 受信メールサーバーと同じ設定を使用 する を選択します。

STEP5

インターネット電子メール設定
全般 送信サーバー 接続 詳細設定 サーバーのポート番号 受信サーバー(POP3)(D: 110 標準設定(D) このサーバー(は暗号化された接続 (SSL) が必要(E) 送信サーバー(SMTP)(O): 587 使用する暗号化接続の種類(C): なし ▼ サーバーのタイムアウト(T) 長い 1 分 配信 サーバーたッジのコピーを置く(L) 日後 団川除済みアイテム]から削除されたら、サーバーから削除(M) 目間除済みアイテム]から削除されたら、サーバーから削除(M)
OK ++>>tz/

【詳細設定】のタブを選択します。 送信サーバー(SMTP)を 587 にします。